



事例研究 2 の討議のための質問

クーパーズビルの自動車部品製造工場の労働者は、どのように組合活動の成功の秘訣を活用しているでしょうか？

レッスン 1：発想の転換

- 根本的な問題が何かを思い出しましょう。力です。経営側にはどんな力がありましたか？工場の労働者にはどんな力がありましたか？

レッスン 2：一対一の対話

- この運動では、いつ一対一の対話が必要だったのでしょうか？それはなぜでしょうか？

レッスン 3：職場マップを作り、リーダーを見出す

- 生まれながらのリーダーと、職種の異なる労働者を行動に加えることはどう役立ちましたか？

レッスン 4：課題を選択する

- 労働者をこの運動に参加させるきっかけとなった、広く深く共感されている課題は何でしょうか？

- その課題の背景にあるどのような価値が問題だったのでしょうか？

- 労働者にその要求が獲得可能なものだと思わせたのは何でしょうか？



レッスン5：キャンペーンを強化する

○労働者はどのような戦術を利用したのでしょうか？ その戦術は活動温度計のどの部分に位置づけられますか？徐々に戦術をエスカレートさせていきましたか？

○制度のどの部分に弱点を見出したのでしょうか？ その弱点をどうやって利用しましたか？

○労働者はどうやって組合役員に圧力をかけましたか？

レッスン6：想定外の事態を想定しよう

○労働者はどのような障害に直面しましたか？ どうやってそれを克服しましたか？

○労働者の行動が経営側にダメージを与えていることを示す徴候として、どのようなものがありましたか？

レッスン7：いつでも組織化を

○次に備えてよりよい組織を整えておくため、労働者はどのような手段を講じましたか？

○人望の薄い同僚を守るという考え方について、どう思いますか？